

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2014. 3. 10

下水道機構の『新技術情報』 第132号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

毎年、春だなあと感じることは、神戸の友人から「玉筋魚(イカナゴ)の釘煮(佃煮)」が届くことです。今年も一昨日に2Kg届きました！この時期になるとスーパーなどでは、イカナゴ専用のコーナーが作られ、鍋、保存容器はもちろん、醤油、砂糖(ザラメ)、水飴、生姜、山椒などイカナゴのくぎ煮作りに必要なものをそろえて販売するなど、街がイカナゴで賑わうそうです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第132号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・3/13(木)に技術サロンを開催します！
- ・3/5(水)に第2回高度処理ナレッジ創造戦略会議を開催しました

■機構の動き

- ・今週は、3/11(火)に理事会を、3/13(木)に技術サロンを開催します

■Tea Break

- ・知ってれば得?! (研究第一部：桶川乃風さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、岡山へ出張をした職員より岡山だよりをお届けします！

■国からの情報

- ・3/7付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●3/13(木)に技術サロンを開催します！

当機構では、地方公共団体、民間等の皆様を対象に下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、毎月第2木曜日、「技術サロン」を開催しています。

第324回となる今回の技術サロンは、3月13日(木)17:00~18:00、当機構(東京・江戸川橋)会議室にて開催します。ゲストは国土技術政策総合研究所下水道研究

部下水道研究官 森田弘昭氏をお迎えして「ベトナムにおける推進工法普及について」をテーマに開催します。申し込みは、当機構ホームページから Web 申し込みをお願いします。

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●3/5(水)に第2回高度処理ナレッジ創造戦略会議を開催しました。

前回会議から新たに、周南市と(一社)日本下水道施設管理業協会も加わり、計12名の委員となりました。第2回目の会議は、事例報告(東京都、京都府、久留米市)と高度処理ナレッジ集(仮称)についての説明でした。高度処理ナレッジ集(仮称)については、委員の皆様からご意見・提案を頂きましたので、その内容を検討・反映してまとめていく予定です。

。○○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○○。

●平成26年3月11日(火)13:30~15:30

行 事 : 第4回 理事会

場 所 : 機構8階 特別会議室

内 容 : 平成26年度事業計画(案)と収支予算(案)等

●平成26年3月13日(木)17:00~18:00

行 事 : 第324回技術サロン

場 所 : 機構8階 中会議室

ゲスト : 国土技術政策総合研究所 下水道研究部 下水道研究官 森田 弘昭 氏

テーマ : 「ベトナムにおける推進工法の普及について」

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成26年3月20日(木)10:30~12:00

行 事 : 第3回 評議員会

場 所 : 機構8階 特別会議室

内 容 : 平成26年度事業計画(案)と収支予算(案)等

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●知ってれば得?! (研究第一部: 桶川乃風さんからの投稿です)

ご存じの方も多いかも知れませんが、今、携帯電話購入(のりかえ)時のキャッシュバック合戦が熱いことになっています。

私は5年ほど前からiphoneユーザーなのですが、先日、のりかえ(MNP: 番号ポー

のHPによれば、当日会場受付があるようです。

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

●「新たな高度処理技術」を開発いたしました。【東京都】

=====

●「新たな高度処理技術」を開発いたしました。【東京都】

東京都下水道局では、良好な水環境と環境負荷の少ない都市の実現を目指して、新たな高度処理技術を開発しましたので、お知らせします。

東京都が東京湾や多摩川などの水質改善のために取り組んでいる下水の高度処理には、標準的な処理法に比べて電力使用量が増加する、という課題がありました。都では、この課題を解決するために民間企業と共同研究を進め、水質改善と省エネルギーの両立を図る新たな高度処理技術を開発しました。

今後、国土交通省と連携し、新たに高度処理法としての位置付けを行っていきます。

（「新たな高度処理技術」の技術内容）

- ・送風量を少なめに調整し、好気・無酸素槽内で硝化と脱窒を同時に行う1段階のプロセスで窒素除去
- ・かくはん機と循環ポンプが不要となるため、従来の高度処理法と比較して電力使用量を2割以上削減

詳細は、下記 URL をご覧ください。

<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/oshi/inf0805.htm>

（【参考情報】 もご覧ください。）

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■第1回持続的リン利用シンポジウムの開催について

【リン資源リサイクル推進協議会】

（3月10日開催）

http://jora.smallworld.jp/press/jora_pdf_files/201311211512.pdf

→2月21日掲載

■研究集会「未来の下水道システムを探索する」－活性汚泥法誕生百年記念－の開催について【NPO 21世紀水倶楽部】

（4月10日開催）

<http://www.21water.jp/>

→2月21日掲載

■2014年度 新・未来プロジェクトメンバー募集について【EICA】

(3月10日まで)

<http://eica.jp/>

→2月14日掲載

■「防災・減災に向けた研究成果報告会～東日本大震災から3年～」の開催について

【国土技術政策総合研究所・土木研究所】

(3月19日開催)

<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20140207.pdf>

→2月7日掲載

=====

【参考情報】

◆雨水貯留管設置 掘削機の発進式 富山中心部<3/1 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/toyama/20140301/CK2014030102000032.html>

◆タンク空にして豪雨を受け止める 福井工大准教授2人が開発<3/3 福井新聞>

<http://www.fukuishimbun.co.jp/localnews/society/48966.html>

◆都、下水道の電力2割減 初のエネ基本計画<3/4 日本経済新聞>

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZ067757440U4A300C1L83000/>

◆運転期間を半年延長 福島の下水汚泥減容化施設<3/5 福島民放>

<http://www.minpo.jp/news/detail/2014030514314>

◆北九州市がベトナム・ハイフォン市と姉妹都市提携へ<3/5 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/fukuoka/news/20140305-0YT8T00081.htm>

◆バイオガスと太陽光でダブルエコ発電 全国初、神戸市<3/5 神戸新聞>

<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201403/0006755689.shtml>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→<http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140116/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>
